



子ども店長 元気良く

帯広三条高生企画 帯広で交流フェス

帯広三条高生有志が企画した地域交流イベント「麦音Deフェス」が5日、帯

広市の満寿屋商店麦音店の庭で開かれ、多くの親子連れらでにぎわった。

同校地域コーディネーターの長岡行子さんが代表理事を務めるとかち子育て支援センターが協力し、昨年に続き2回目の開催。小学生や園児が「子ども店長」を務める屋台ブースでは、子ども自身が考えた、貝殻を売る店や「クイズ屋さん」などの店が並び、「いらっしゃいませ」と元気なかけ声でお客を呼び込んだ。

かき氷を販売した帯広・稲田小1年の堀合結生（ゆきな）さん（7）は、注文を受けると3年生の兄と協力して手作

り。「お客さんに手渡すところが楽しかった」と笑顔を見せた。

（高橋澄恵）